

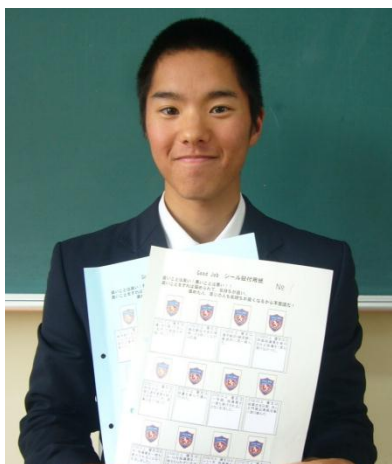
GoodJob シールで、認め、ほめ、励まし、伸ばす

～生徒の善い行いの「見える化」を進める鹿本商工高校～



鹿本商工高校では、きちんとできてあたりまえと、生徒の小さな善い行いを発見し、ほめることが少なくなっていました。人権教育推進委員会が中心になって、先生達が生徒の善い行いを努めて発見し、その場でほめるとともに、その事柄を記録に残し、GoodJob シールの発行という形で担任から再度ほめる取組を行っています。この記録は全職員に毎月公表しているのです、身近な先生から更にほめられ、ひとつの善い行いで、3度ほめてもらえることとなります。昨年度は1734枚（生徒一人当たり4枚）、90%の生徒に発行しました。

この取組を始めた事で、できるだけ善い行いを発見し、認め、ほめ、励まし、伸ばす教育の実践ができるようになったと思います。



自分の学校生活の態度がほめられてとても嬉しいです。今後も他の生徒の模範となるように頑張ります。



自分の頑張りが認められたのが嬉しかったです。自分では、当たり前のことをしているつもりですが、その行動をほめてもらえるのは、とてもやりがいを感じました。



日頃から自分がやっている事を評価してもらっている事が実感できるのでとても嬉しいです。今後も積極的に善い事をしていきたいです。

